

第1号議案の補足

各地における支部の拡大について(HPなどから抜粋)

I)ひょうご支部の設立

8月27日に「患者と家族の会ひょうご」の集まりが行われ、参加者は約40人でした。患者・家族の相談が増えると共に、兵庫県での集まりも重要になり「ひょうご安全センター」の皆様のお力添えにより、実現したものです。翌日には患者と家族の会世話人会において「中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会ひょうご支部」として認証されました。

II)広島支部準備会

9月29日には、広島市内の公民館にて、「患者と家族の会・広島支部準備会」が「広島安全衛生センター」のご協力により行われ、5人の方が集まりました。集会後、県庁にて記者会見を行い、地元のテレビで報道されました。今後は、月一度程度の会合を開く予定です。

III)尼崎支部の設立

10月8日に行われた「患者と家族の会・尼崎支部設立集会」は140名収容の大ホールがいっぱいになる程の参加者で溢れました。尼崎市在住の被害者の応援に他支部の会員さんも駆けつけて、患者と家族だけで100名を越すかと思われる人数が集いました。尼崎支部は(株)クボタの被害者が多くて、今後は環境問題を全国に発信する支部作りを目指して頑張っけてゆく事を誓いました。ここに、全国初の「アスベスト公害を追求する支部」が誕生する予定です。

IV)北海道支部準備会

10月22日には、札幌にて「患者と家族の会・北海道準備会及びアスベスト講演会」が行われました。